

エドビ生分解(銀ネズ)の 効果確認試験

JAようてい

高田 勝



試験目的

エドビ生分解(銀ネズ)の効果確認試験

試験作物 及び品種

南瓜

試験資材 及び数量(規格)

エドビ生分解(銀ネズ) 120cm×200m有孔

慣行資材

キ工丸(乳白) 120cm×200m有孔

資材使用期間

6月上旬～翌年9月下旬

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

作業性については、慣行品同様問題はなく展張出来た。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

初期生育については、今年の5月～6月上旬は気温が低かったため、試験品の方が生育が悪いように感じられた。しかし、収量については試験品・慣行品共に同等であった。

(3)資材の強度・耐久性・崩壊性について

分解速度については、試験品の方が遅いように感じられた。

(4)促成・抑制効果について

雑草抑制効果については、試験品の方が効果が高かった。

モニター感想

雑草抑制効果及び慣行品よりも分解速度が遅い事を期待して、今回試験を行った。試験品は銀ネズであるため慣行品に比べ、春先は温度が上がらず、初期生育がやや遅く感じられた。しかし収穫後の品質・収量に差がなかった。雑草抑制効果・分解性についても特に問題はなかった。

JA担当者の感想(山原センター長)

試験品の方が初期生育が遅いとのことだったので心配したが、収量に問題が無く、試験品の品質についても生産者にとって満足のいく結果となった。価格が安ければ普及性は高いと思う。

今後の使用について

継続して使用したい。
慣行品よりも価格が安ければ使用を前向きに検討したい。

将来希望する資材について

600m巻や800m巻等の長尺巻を希望する。

1 クリント

2 高温対策

3 害虫忌避効果

4 滑雪効果

5 生分解性マルチ

6 その他

7 酪農資材